

～地域とともに歩む石川の農業高校の姿～ 石川県立翠星高等学校



1. 本校の所在と沿革



石川県立翠星高等学校
校地面積: 110,000m²
農場面積: 56,000m²

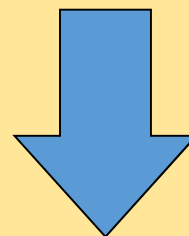
翠星高校
(白山市)

福井県



明治9年創立 143年の歴史と伝統

日本でも有数の歴史と伝統



翠星高等学校

総合グリーン科学科



初代校長

1年

原則履修科目
農業と環境

学校設定科目
産業探究

学校設定科目
キャリアガイダンス

2年・3年

生物資源コース

園芸福祉分野



生活の質を向上させるための生物の活用方法や、草花の栽培と活用に関する知識や技術を学習します。

履修単科科目：「生物活用」「緑化」

農学分野



野菜や作物の栽培から流通加工の付加価値化まで学習します。

履修単科科目：「野菜」「作物」「アグリビジネス」

生物工学分野



植物バイオテクノロジーの実験や草花の活用を中心として、農業先端分野の学習をします。

履修単科科目：「草花」「野菜」「植物バイオテクノロジー」

環境設計分野



地域環境の設計を通じて、持続可能性に貢献する地域で育ち、地域に貢献し、地域を守る人材の育成を目指します。

履修単科科目：「農業」「環境と地域」「農業と地域」



穀物・野菜・実果・乳・肉などの様々な原料を用いた加工食品製造の知識と技術を学習します。



生鮮食品や加工食品の成分分析の知識と技術を学習します。

食品科学コース



食品に利用される有用微生物の知識と利用技術を学習します。

履修単科科目：「食品製造」「食品化学」「微生物利用」

環境科学コース

造園分野



庭園・公園の設計・施工及び緑化や自然環境の保全に関する知識と技術を学習します。

履修単科科目：「造園設計」「造園」



ローカルフロンティアからグローバルアースデザインに至るまで、測量技術の習得は、専門力に磨きをかける絶好の機会です。

農
食
環境

農業クラブ

研究

知識・技術

専門を極め



プロジェクト発表



意見発表



農業鑑定競技



平板測量競技

これまでの翠星高校の取組

- ① プロジェクト活動を通じた地域協働
(H23~)
- ② 産学連携による人材育成事業
(H29~)



模擬株式会社の起業

参考 全国の事例



商業高校の起業家教育
(アントレプレナー教育)

石川県立金沢商業高等学校
金商ライフサポート株式会社 (模擬)
現在 株式会社 王座金商



農業高校の模擬会社経営
(農業経営)

岡山県立高松農業高等学校
農業科学科「高農のA」



製菓学科の模擬会社経営
(店舗経営)

おかやま山陽高等学校 製菓学科
「製菓工房 ル・フィチュール」

* 概要 *

平成24年5月7日設立

・会社名

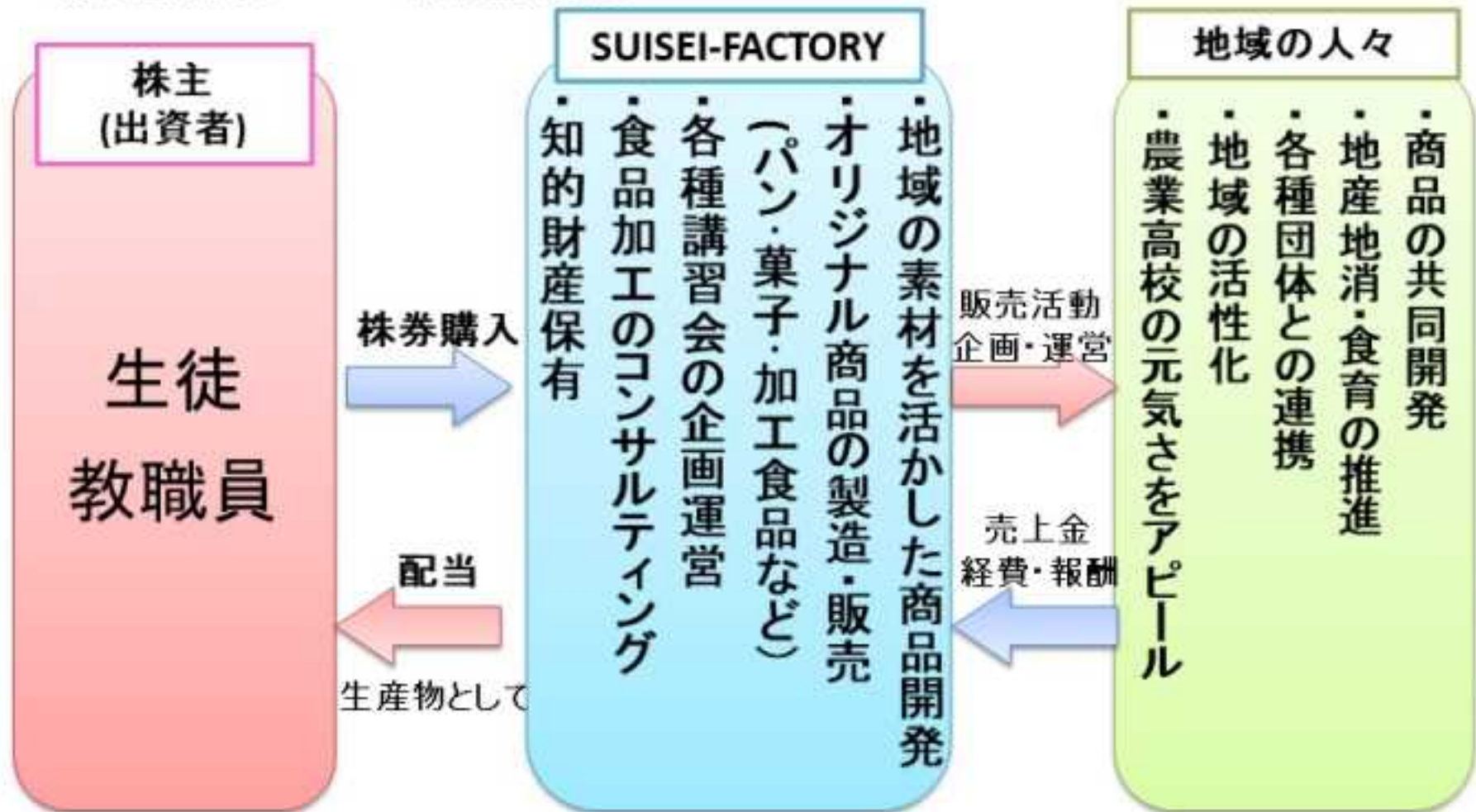
SUISEI-FACTORY株式会社(模擬)

・社員

研究会部員

・社長

研究会部長



「金沢ゆず」廃棄果皮ゼロプロジェクト



肉厚な果皮

「金沢ゆず」

強い香り

石川県金沢市
浅川地区

金沢産ユズでマーマレード

生産者が太鼓判



マーマレードの試食する柚子部会長の田中さんと製菓家の上田さん

【いしかわ】金沢市調理学のユズの搾りかすを活用して石川県立翠星高校の食料科学研究会がマーマレードを作り、22日にJFA金沢市柚子（ゆず）部会顧問の田中清さん宅（同市東富屋町）で試食会を行った。同研究会では瓶詰の「柚子マーマレード」を3月8、17、18日に小松市の柳アンヤット直営店で販売する。

翠星高校 商品化 搾汁後に一工夫

試食会には、同研究会指導顧問の谷正一教授と同研究会部長の上田悠さん（同校9年）、小坂信雄柚子部会長ら生産者、JFA関係者が出席。同校で焼いたロールパンに挟むように付けて味付けし、全員で「おいしい」「うまい」と感想を話し合った。

同校では学校教育の一環として部活動の模擬会社化を進めており、ある程度商品価値が見込めるユズに着目。昨年11月に金沢市農業センターを介して同部会からユズの搾りかす50kgを分けてもらった。

今年に入り同研究会の部員8人が20kg分を皮と実の袋、種に手作業で分別。皮はスライスして煮て、焼はタエン酸と水で煮て固し機にかけてベクタシ液を出し、皮と混ぜて砂糖を加えて固めた。270g入り30個、180g入り100個を作り、初めて定期販売が見込めるまでになった。

同部会ではこれまでしよゆ、酒、飲料、菓子のメーカーなどの共同開発・協力で加工品を試作し、販路開拓につなげてきた。田中顧問らはマーマレードについて「品質はきれいだし、うまく商品になってほしい」と、本実ほごみになる搾りかすの活用方法として期待した。

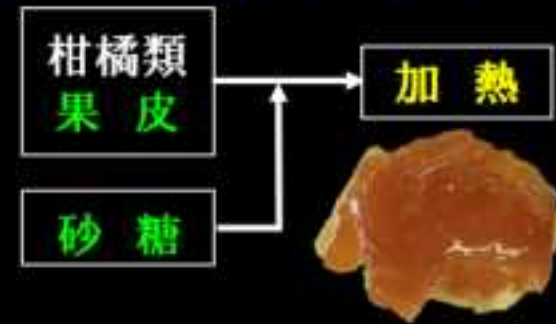
同部会は現在11人で、栽培面積1・8ha（1つ50本、品種は木藤原種、7割）。11年産は凶作で、出荷実績は前年の4分の1強の2・8tだった。

平成23年 金沢ゆずマーマレード



平成25年

ピール煮（砂糖煮）



製菓材料



金沢ゆず開発商品

ゆずピール煮講習会

このまま食べた方が
おいしい！

本当に手軽で
簡単！





6次産業化 実現

有馬県内の生産者が作った旬な野菜や加工品を
 生産者が直接販売します。お土産もたくさんある！
 ※ 会場：全澤農歩道 よここ公園パーク（有馬町）
 ※ 日：2017年8月24日（水）～11月まで

開催日時
 毎週 水曜日
 15:00～19:00
 開催

**ファーマーズ
 マーケット**

有馬町 農産物産出促進課 企画・運営（有馬町）
 TEL 0944-22-1111 info@farmersmarket.jp
 有馬町農産物産出促進課 企画・運営（有馬町）
 TEL 0944-22-1111 info@farmersmarket.jp

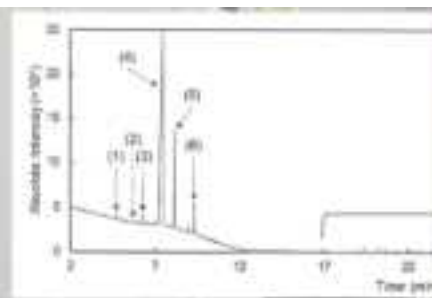
主催：有馬町農産物産出促進課 企画・運営（有馬町）
 協賛：全澤農歩道、よここ公園パーク



成功



オイル
約3mL



金沢工業大学
谷田先生



Aroma Gift

共同開発品





廃棄果皮0システムAP
QRコード



ゼロ 廃棄果皮0システム

商標登録申請中！

石川県立翠星高等学校
食品科学研究会



ゆず園

果実を収穫

ゆず果汁



果汁を絞り、
地元の食品加工会社へ



食べにくい果皮



食用にできる果皮は
ビール煮に加工



個包装し、販売



業務用として、企業に販売

余った果汁も
飲料に加工し活用



ゆず果皮

きれいな果皮と
汚れの多い果皮を選別

汚れの多い果皮



食用にできない果皮は
アロマオイルを抽出し商品化



障がい者就労施設
リハス



障がい者就労施設にアロマオイル
抽出を委託することで、
障がい者就労支援も可能に！



明加工業(株)

抽出後残渣は炭化し、
ゆず園に還元

循環型農業に繋がる！



日本經濟新聞社主催



東京・日本橋



AGRITECH SUMMIT 2018

専門高校等における産学連携人材育成事業

趣旨 企業や大学等外部機関と連携・協力し、社会・産業の課題を捉えて、その解決を目指す先進的かつ実践的な学習活動を通じて、地域社会の一員として主体的に参加する態度や企画力を備えた地域の創生に貢献できる人材の育成を目指す。

地域社会を担う専門人材に必要な資質を育成

企画力 チャレンジ精神 コミュニケーション力 専門性など

先進的・実践的な専門教育を推進

主な取組例

農業 6次産業化の研究
高付加価値商品開発

商業 インバウンド観光
ビジネスの研究 等

工業 ロボット技術の開発
再生可能エネルギーの研究 等

企業・大学等外部機関を含む産学連携委員会の設置



企業

- ・実践的視点
- ・高度な専門技術
- ・経営的助言
- ・ビジネスマナー
- ・共同開発

連携
協力



事業実施校

内容を審査し、決定・予算配分

連携
協力



大学

- ・学術的視点
- ・先端技術
- ・高度な分析機器
- ・共同研究

県産業教育フェアでの発表による普及・刺激

各校において事業計画を企画提案

事業対象： 専門高校、総合学科高校（職業系） 19校

～ 全国産業教育フェアで育まれた学習意欲と熱意を継承し、全体を底上げへ ～

グローバルGAP認証取得を目指した取組

JA・農業法人と連携した 農業人材育成の試み

- ・農業法人経営者による講演会
- ・先進的農場等への見学研修
- ・実践活動と成果発表
- ・就農意識の喚起

行政機関・先進的農業経営者との 連携によるGAP認証取得

- ・先進的農業経営者による
実技講習会
- ・「課題研究」「総合実習」における
GAP取得へ向けた取組

課題発見・解決能力
学習意欲の向上

翠星高校

専門技術の深化
実践力の強化

連携

JA
農業法人

農業経営者
行政機関

【めざす人材】

- ・高度な専門技術を取得するとともに意欲的に課題を見つけ解決する職業人の育成
- ・農業のグローバル化に対応する経営感覚を持った農業人材の育成

グローバルGAPの認証取得



公開審査会



起業家精神を身につけたアグリビジネス人材育成プロジェクト

翠星高校

生物資源コース



食品科学コース

産

J A・企業・法人

官

白山市

学

石川県立大学
金沢工業大学

アグリビジネス: 6次産業化、起業・経営の基礎

・アグリビジネスの調査・研究・体験

講演会、農業法人・食品企業訪問、GAP研究、模擬法人化・起業実習

課題研究: 2年 地域課題解決基礎研究

・地域課題基礎研究(テーマ例)

地域食材による商品開発、伝統野菜の栽培 他

・専門技術研修 長期型企業実習、技術指導講習会

課題研究: 3年 地域課題解決プロジェクト研究(発展)

・起業による課題解決に関するプロジェクト研究(次年度)

(例) 共同研究・共同開発 生産性の改善 六次産業化
伝統野菜の継承 発酵技術の継承 HACCP, GAPの取得研究

起業家精神の喚起
基礎的・専門的技術の習得

6次産業化システムの構築

生産 → 加工 → 販売

模擬農業法人・模擬株式会社
設立・実践

GAPの継続・普及

育成を目指す資質・能力

論理的に考え、判断できる力
課題を見据え、解決できる力
将来を見通し、行動できる力

育成を目指す人材像

ふるさと石川の食、農、環境を深く理解し、郷土を愛する心を持つ人材
主体性、創造力、チャレンジ精神、幅広い視野を持つ人材
社会の様々な分野を牽引し、地域活性化に貢献できる人材



翠星高校はおもしろい

